

金沢大学新入学生における
生成AIの利用状況と
生成AIに対する期待または懸念への評価

金沢大学 学術メディア創成センター

森 祥寛

2025年7月24日版

回答者属性

		学生数（各年度5月時点）			回答者数		
所属		2023年度	2024年度	2025年度	2023年度	2024年度	2025年度
	全学	1,780	1,906	1,900	530	1,736	1,731
	人文学類	129	130	130	34	121	118
	法学類	135	144	139	30	137	136
	経済学類	124	117	124	33	109	112
	学校教育学類	86	83	84	16	79	72
	地域創造学類	75	75	76	18	75	63
	国際学類	73	74	75	31	70	72
	数物科学類	70	74	74	20	64	60
	物質化学類	75	74	74	23	72	72
	3学類一括	246	284	0	82	259	0
	地球社会基盤学類	86	89	83	30	82	70
	生命理工学類	52	51	92	19	46	85
	医学類	115	116	114	34	97	106
	薬学・医薬科学類	88	87	85	53	165	91
	保健学類	187	190	187	37	81	50
	総合教育部文系	70	72	68	23	63	99
	総合教育部理系	80	83	78	12	64	79
	先導学類	49	53	52	17	47	164
	観光デザイン学類	21	54	54	9	53	63
	スマート創成科学類	19	56	57	9	52	64

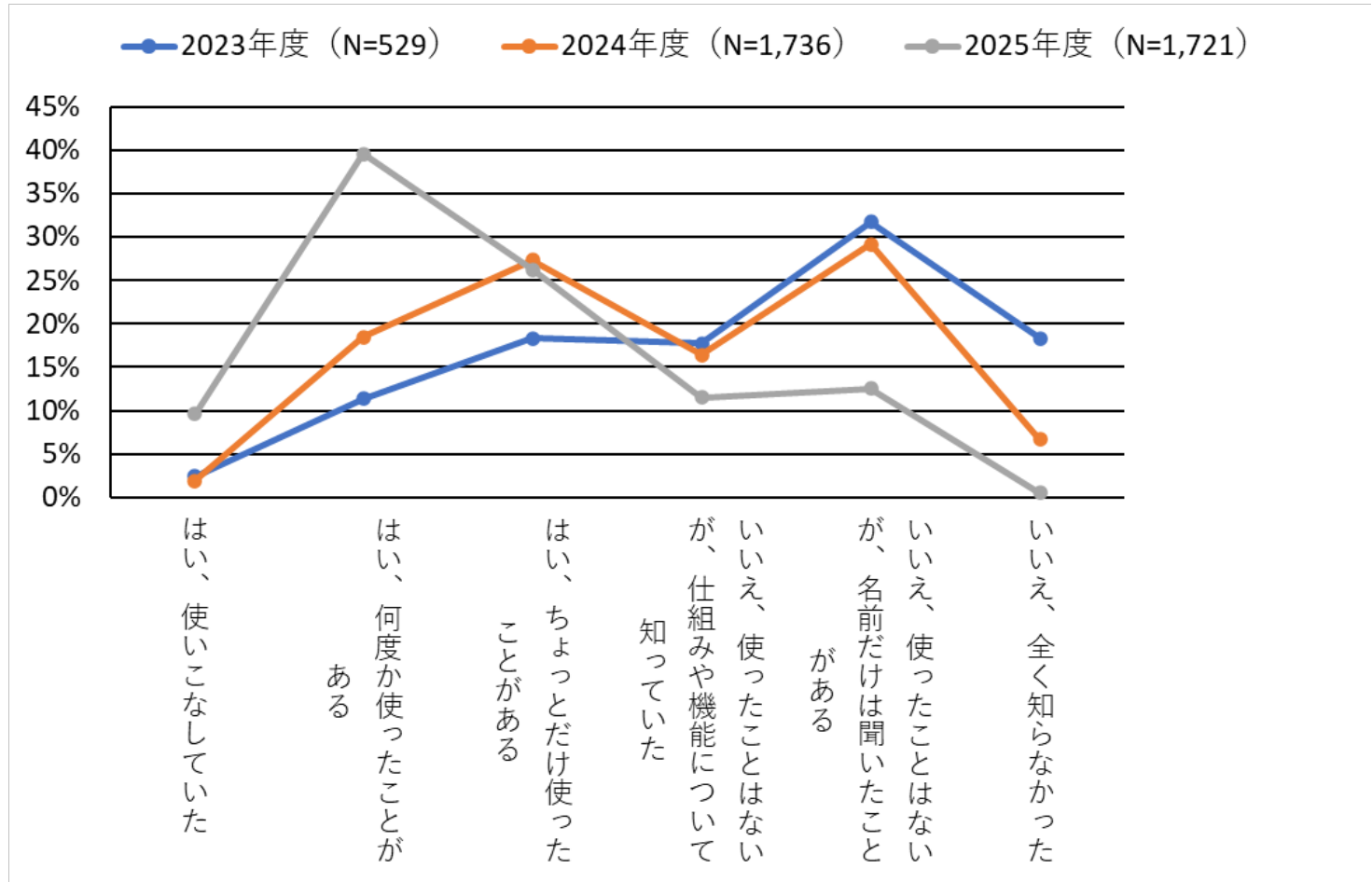


回答者属性

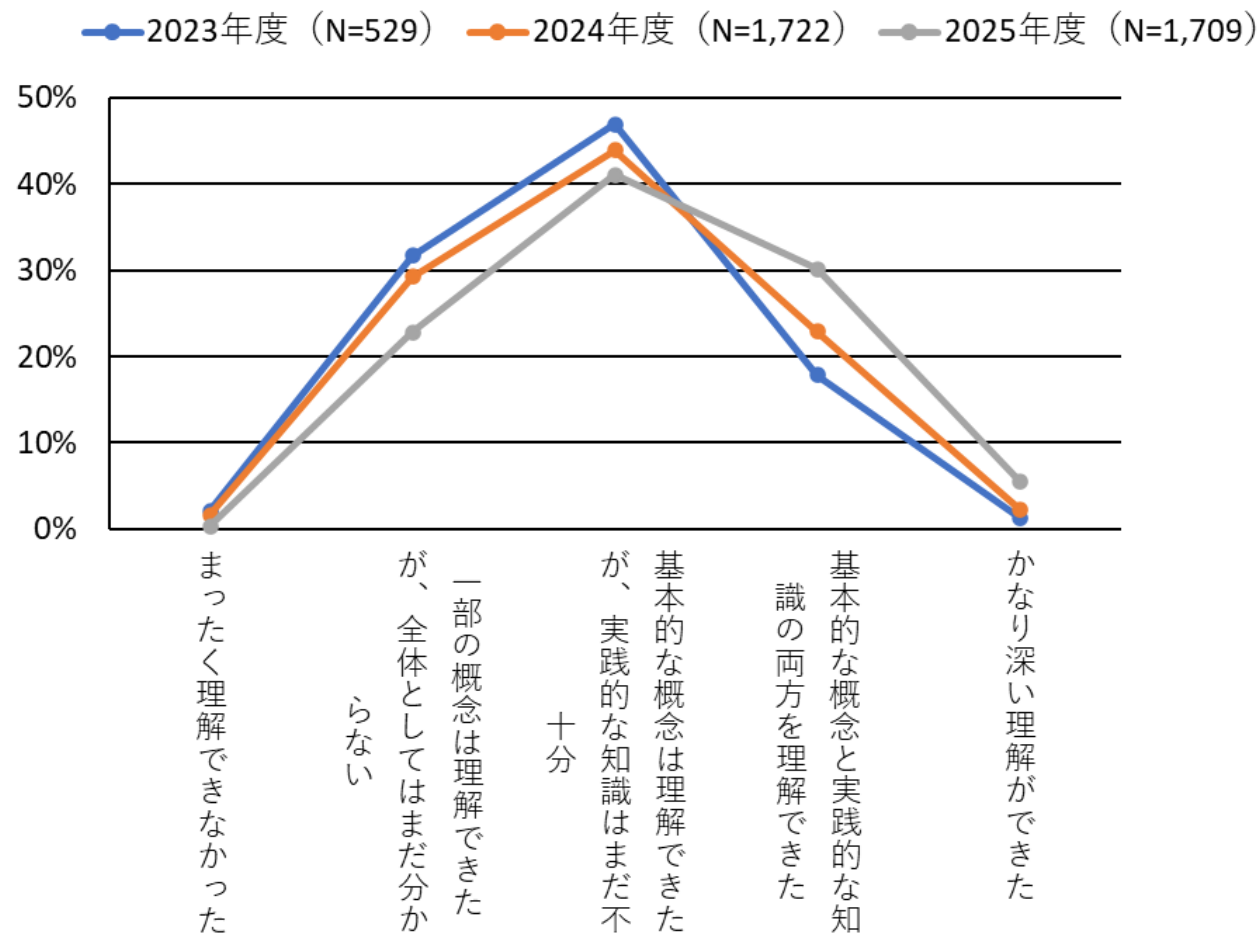
所属	学生数（各年度5月時点）			回答者数		
	2023年度	2024年度	2025年度	2023年度	2024年度	2025年度
人文社会系	692	695	696	185	654	636
理工学系	609	655	659	186	587	598
医薬保健系	390	393	382	124	343	342
文理融合系	89	163	163	35	152	155



年を追うごとに経験者は増え、2025年には75%程の学生が経験有りと回答している

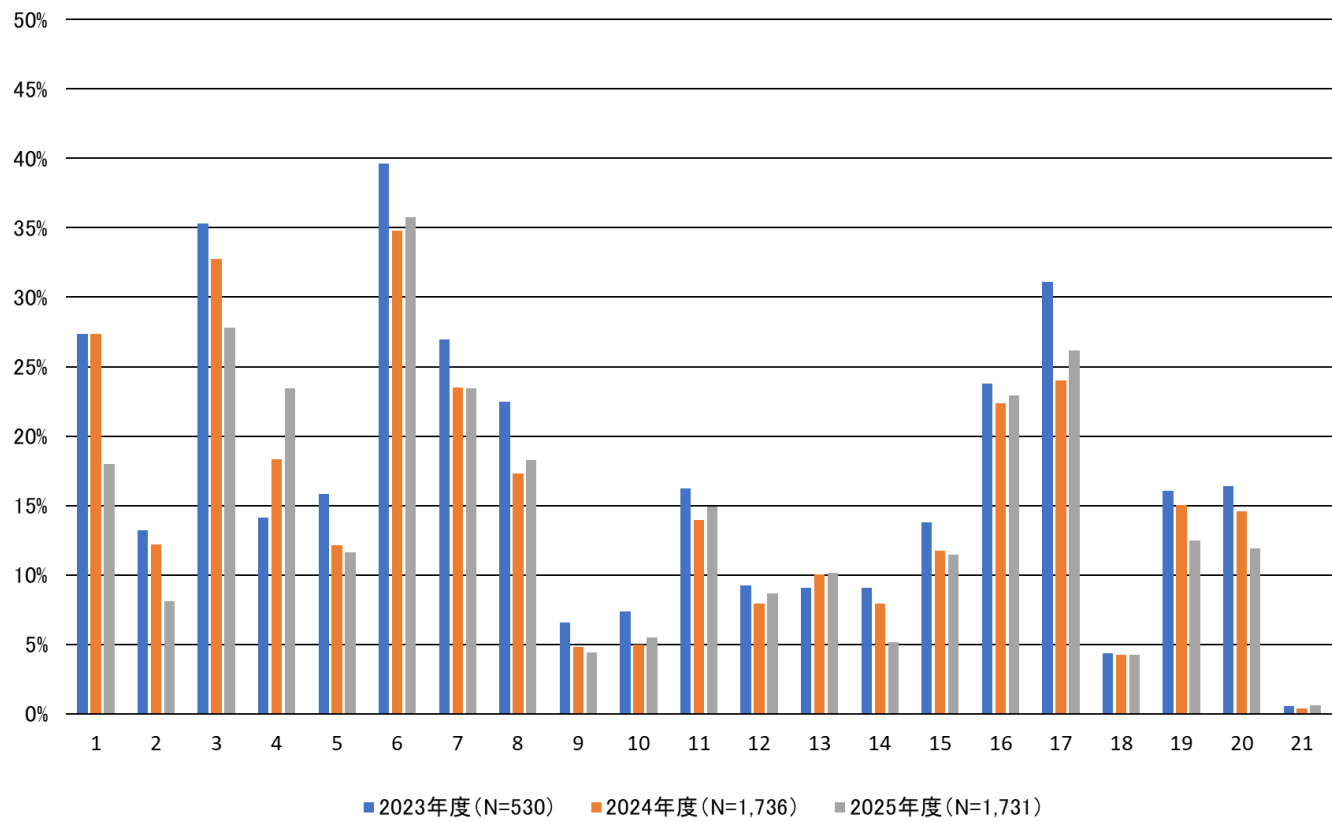


学生が理解できたという回答が増えてきており、これは教員が生成AIについて教えるのに慣れてきたのであろうか？



Q: 生成AIに関して、あなたはどのような疑問や懸念を持っているか(複数回答可)

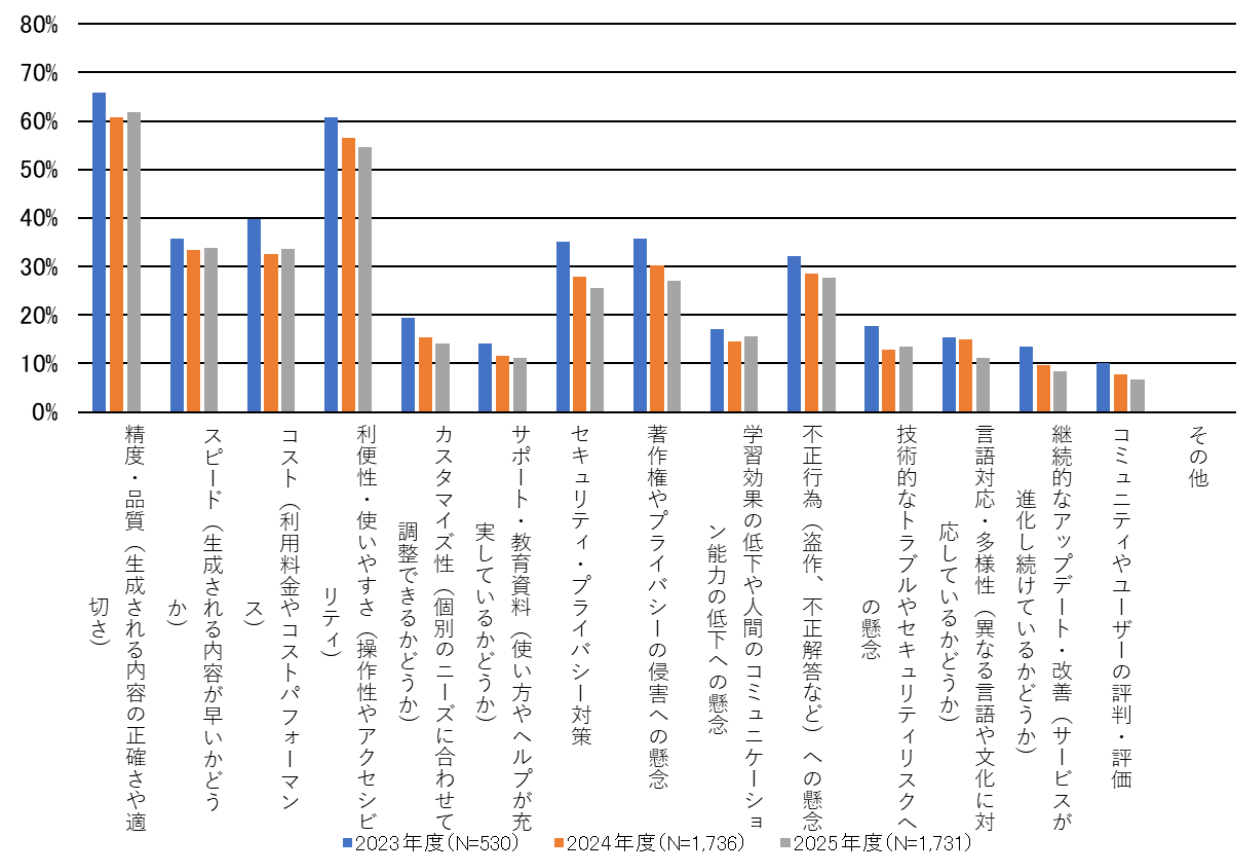
6の生成AIの正確性への懸念は年度変化が見られないが、1の使い方が難しそうという感想は減少している。
一方で、4のどの生成AIを選べば良いか分からないは増加している。



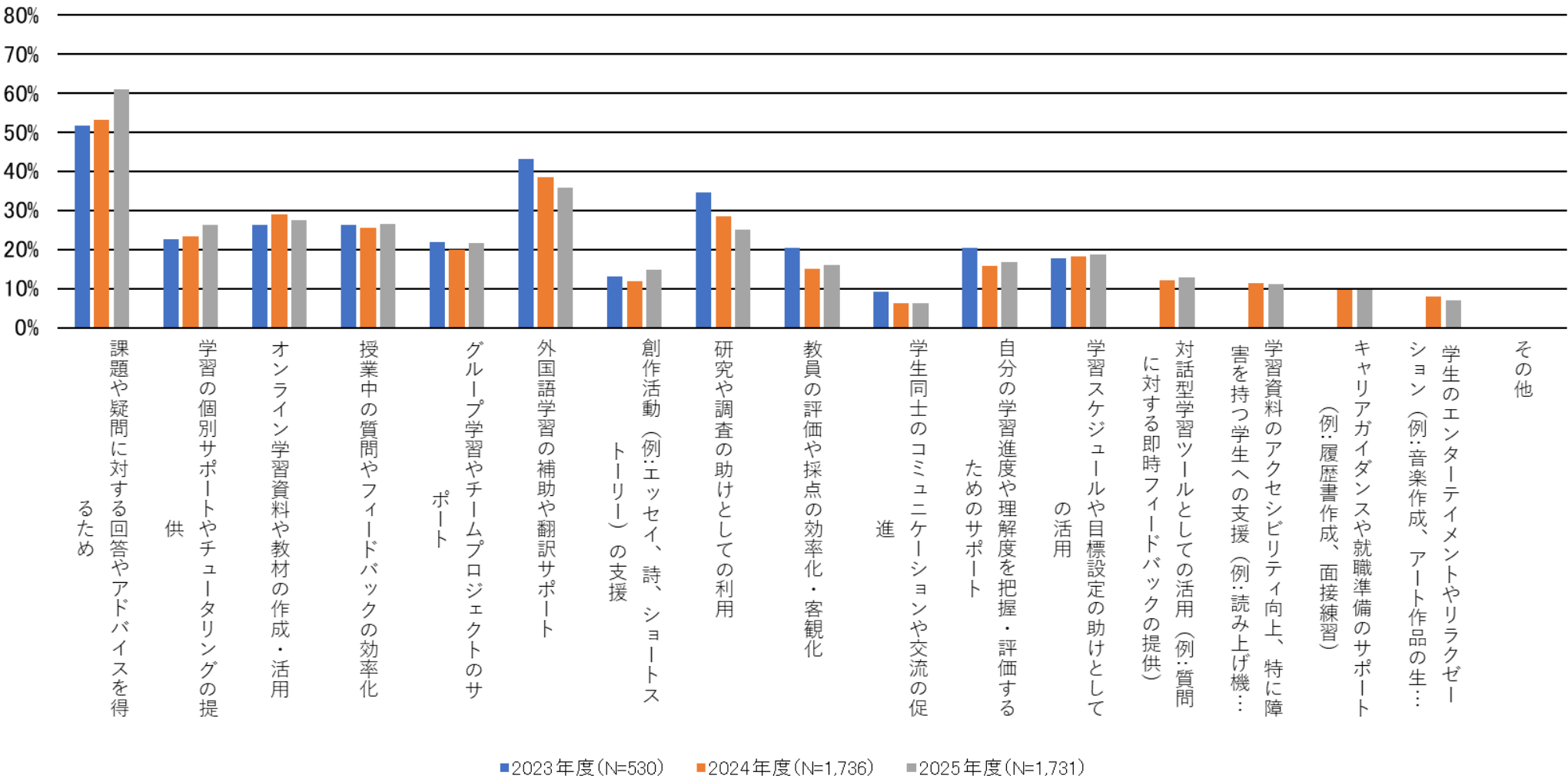
- 1 使い方が難しそうと感じた
- 2 どのような場面で活用できるか分からなかった
- 3 生成AIを活用した事例や実績について知りたい
- 4 多くの生成AIサービスがでてきたため、そのサービスを選ぶべきか分からない
- 5 生成AIの技術やアルゴリズムがどのように機能するのかや、応答速度などの性能が分からない
- 6 生成AIの出力結果がどれだけ正確で質が高いのか分からない
- 7 生成AIサービス提供者の倫理・法律(著作権法や個人情報保護法など)・プライバシーへの対応について知りたい
- 8 生成AIサービス提供者のセキュリティへの対応やデータ保護の対策について知りたい
- 9 アップデートや新機能追加の方法について知りたい
- 10 サポート・ヘルプがどのように提供されているか分からない
- 11 利用料金やコストについての詳細がよく分からないし、いつのまにか高額な課金がされないか不安
- 12 他のツールやアプリとの連携方法について知りたい
- 13 自分好みにカスタマイズや設定する方法があるのかどうか
- 14 日本語や英語を始めとするさまざまな言語への対応と翻訳機能の有無について知りたい
- 15 生成AIが学習したデータの質や多様性が分からず、さらに生成AIがどのような学習を行ったのかが分からない
- 16 生成AIを利用すると、自分自身の学習効果が低下するのではないか
- 17 生成AIを利用すると、作成した課題やレポートに対して不正(盗作やカンニング)の疑いがかけられるのではないか
- 18 先生や友達とのコミュニケーションが減ってしまいそう
- 19 生成AIを使い続けることで、果てしなく生成AIが発展、進化してしまうのではない不安
- 20 現在の生成AIでは、人間の感性やニュアンスを理解できないこと
- 21 その他



生成AI利用における注目点は、年度による変化がほとんど見られない。しかし、多くの項目で、少しずつ減少傾向がみらる



課題対応と学国語学習の補助や翻訳サポートが高くなっており、前者は増加傾向、後者は減少傾向を見せている



年度をおうにつれて、同意傾向が強くなっている。この要因は、生成AIの性能の向上の他、多くの学生が生成AIについて使ってみたためであろうか？ より深く検討したい。

